

別記第2様式

一般放送の設備設置及び業務開始届出書記載事項変更届書

提出日を記載してください

令和 年 月 日

総務大臣 殿

郵便番号 〒〇〇〇-〇〇〇〇
 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇
 (ふりがな) まるまるてれびきょうどうじゅしんしせつくみあい
 氏名 〇〇テレビ共同受信施設組合
 まるまる まるまる
 組合長 〇〇
 電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

代理人で届出を行う場合、
 代理人欄を追加して記載く
 ださい。(要：委任状)

代理人
 郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇
 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇
 (ふりがな) かぶしきがいしゃまるまるまるまる
 氏名 (株) 〇〇〇〇
 まるまる まるまる
 代表取締役 〇〇
 電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

令和〇〇年〇〇月〇〇日付け(整理番号：〇〇〇〇〇〇)の一般放送の設備設置及び業務開始届出書の
 記載事項の一部を次のとおり変更するので、線電気通信法第3条第3項及び放送法第133条第2項の規

設備の設置を届け出た日付
 けを記載ください。

施設の整理番号を
 記載してください。

工事を伴う変更の場合、工事開始予定
 の2週間前までに届出が必要です。

変更事項	変更前	変更後	変更の理由	予 算 日
3 設備の概要	別紙1のとおり	別紙2のとおり	施設の規模を縮小 したため	令和〇〇年 〇〇月〇〇日
5 業務の概要	別紙1のとおり	別紙2のとおり	施設の規模を縮小 したため	令和〇〇年 〇〇月〇〇日

変更に係る事項について、本欄に書ききれない場合は、
 記載例のように別紙に記載ください。
 ※添付書類(図面等)に変更に係る場合、当該書類について
 も同様に添付してください。

(例)

ヘッドエンドに変更→ヘッドエンド系統図、ブロックダイヤ
 グラム等

電柱共架本数の変更→共架契約書等

線路・施設規模の変更→線路図、ブロックダイヤグラム等

3 設備の概要

		種 類	台 数	備 考	
	分岐器、分配器、及びタップオフ	例) 分岐器 (2分岐) 分配器 (4分配) 分配器 (2分配)	例) 1台 2台 4台	例) 引込端子数 <u>53</u> <u>53 - 3 + 25 = 75</u> ↑ ↑ ↑ ↑ 受信設備数 受信設備群の数 引込端子数 (53) 施設の規模	
		タップオフ (4分岐) " (2分岐) " (4分配) " (2分配) " (1分配)	×4台 = <u>16</u> ×5台 = <u>10</u> ×5台 = <u>20</u> ×3台 = <u>6</u> ×1台 = <u>1</u> 計 <u>53</u>	(引込端子の数)	
			集合住宅等	集合住宅等の部屋数	
			例) <u>受信設備群の数 (3)</u>	例) <u>受信設備数 (25)</u>	
	保安装置	種 類	台 数	備 考	
		例) NH-77型 (株) OOOO	例) <u>48台</u>		
(2) 線 路	線 条	架空及び地下の別	線 種	こ う 長	損 失
		例) 架 空	10C-2VSS S	600m	最高 8.5dB/100m (770MHz) 最低 2.6dB/100m (90MHz)
		例) 地下埋設	7C-2VSS	<u>320m</u>	最高 10.3dB/100m (770MHz) 最低 3.4dB/100m (90MHz)
		例) 架 空	5C-2V	<u>1,350m</u>	最高 15.1dB/100m (770MHz) 最低 5dB/100m (90MHz)

	電 柱	種 類	数 量	共架電柱の相手方別数量			備 考
				電気通信事業者	電気事業者	その他	
		木 柱	本	本	本	本	
		コンクリート柱		<u>29</u>	11		
		鉄 柱					
		そ の 他					
		計		<u>29</u>	11		

共架電柱以外の電柱の本数の記載をすること。

5 業務の概要

(3) 業務区域	<p>〇〇県〇〇市△△1丁目から4丁目の各一部 □□町の一部</p> <p>(地図に記載のとおり)</p>		
(5) 業務開始の予定期日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	(6) 業務開始時の受信契約者の見込数	例) <u>70</u> (<u>70</u>)

3 設備の概要

		種 類	台 数	備 考	
	分岐器、分配器、及びタップオフ	例) 分岐器 (2分岐) 分配器 (4分配) 分配器 (2分配)	例) 1台 2台 4台	例) 引込端子数 <u>63</u> <u>63 - 5 + 30 = 88</u> ↑ ↑ ↑ ↑ 受信設備数 受信設備群の数 引込端子数 施設の規模	
		タップオフ (4分岐) " (2分岐) " (4分配) " (2分配) " (1分配)	× <u>6</u> 台 = <u>24</u> × 5台 = 10 × 5台 = 20 × <u>4</u> 台 = <u>8</u> × 1台 = 1 計 63	(引込端子の数)	
			集合住宅等	集合住宅等の部屋数	
			例) 受信設備群の数 (<u>5</u>)	例) 受信設備数 (<u>30</u>)	
	保安装置	種 類	台 数	備 考	
		例) NH-77型 (株) OOOO	例) <u>54</u> 台		
(2) 線 路	線 条	架空及び地下の別	線 種	こ う 長	損 失
		例) 架 空	10C-2VSS S	600m	最高 8.5dB/100m (770MHz) 最低 2.6dB/100m (90MHz)
		例) 地下埋設	7C-2VSS	<u>450</u> m	最高 10.3dB/100m (770MHz) 最低 3.4dB/100m (90MHz)
		例) 架 空	5C-2V	<u>1,640</u> m	最高 15.1dB/100m (770MHz) 最低 5dB/100m (90MHz)

	種 類	数 量	共架電柱の相手方別数量			備 考
			電気通信事業者	電気事業者	その他	
電 柱	木 柱	本	本	本	本	
	コンクリート柱		<u>35</u>	11		
	鉄 柱					
	そ の 他					
	計		<u>35</u>	11		

共架電柱以外の電柱の本数の記載をすること。

5 業務の概要

(3) 業務区域	<p>〇〇県〇〇市△△1丁目から4丁目の各一部 □□町の一部</p> <p>(地図に記載のとおり)</p>		
(5) 業務開始の予定期日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	(6) 業務開始時の受信契約者の見込数	例) <u>79</u> (<u>79</u>)